

指定都市向け意見照会の意見集約一覧

資料3

※分科会検討事項は協議案 管理番号≠「-」

No	対象事業	意見内容	対応方針	対応内容	協議案 管理番号
1	08.自立支援医療(更生医療)	【機能ID 0228071】 管理項目に「更新日」「次回更新日」の追加をお願いします。 その理由は、障害者総合支援法第60条による6年ごとの指定の更新は、指定都市においてはその指定都市が行っているため、「いつ更新したか」「次はいつ更新するのか」の情報が管理上必要となるためです。	代替可	障害者総合支援法第60条による6年ごとの指定の更新は定められていますが、「いつ更新したか」は申請日より代替可、「次はいつ更新するのか」は機能ID:0220920の「更生医療適用終了日」より運用可能と考えます。	-
2	09.自立支援医療(育成医療)	【機能ID 0228075】 管理項目に「更新日」「次回更新日」の追加をお願いします。 その理由は、障害者総合支援法第60条による6年ごとの指定の更新は、指定都市においてはその指定都市が行っているため、「いつ更新したか」「次はいつ更新するのか」の情報が管理上必要となるためです。	代替可	障害者総合支援法第60条による6年ごとの指定の更新は定められていますが、「いつ更新したか」は申請日より代替可、「次はいつ更新するのか」は機能ID:0220993の「育成医療適用終了日」より運用可能と考えます。	-
3	08.自立支援医療(更生医療)	【機能ID 0228071、0228075】 医療機関の指定については、「指定自立支援医療機関の指定について(平成18年3月3日 障精発第0303005号)」の別紙1の第一 1 (1) に「なお、指定の申請の際に(中略)特段の申出がない場合には、育成医療及び更生医療双方の申請があったものとして取り扱うこと。」との記載があり、各指定都市においても育成・更生で指定医療機関を共通的に管理していると思われますが、障害者福祉システムでは育成・更生の指定医療機関マスタは共通的に管理されるのか、あるいは別々に管理されるのか、どちらでしょうか？ 本市としては、共通的な管理が望ましいものと考えます。別管理となると1つの申請につき2つの更新作業が必要となり、更新漏れや同期ミスなどが気になることです。	規定済	機能要件としては、更生医療、育成医療の指定医療機関マスタを共通的に管理するのか、別々に管理するかは定めておりませんが、更生医療の医療機関と育成医療の医療機関を一元的に管理することはベンダの実装領域の範疇で可能であると考えます。 一方で、基本データリスト(医療機関マスタ情報)としては、更生医療、育成医療の医療機関の情報を各管理項目で定めておりますので、更生医療、育成医療の医療機関を一元的に管理している場合であっても、基本データリストへの出力時は更生医療の医療機関、育成医療の医療機関の情報として出力する必要があります。	-
4	10.自立支援医療(精神通院医療)	【機能ID0228079】 認定日を一括登録する際に、「担当区」や「判定会要否」「判定会日」「進達日」等で対象者を抽出できるようにしてほしい。一度に処理する件数が多く、担当区等のこれらの条件で処理する人を内部で分担して効率的に業務を進めているため。	指定都市要件と別に検討	一括登録における対象者の抽出条件については当該機能に限らず、一般市町村でも求められる内容であるため、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
5	02.身体障害者手帳	協議案管理番号 9Iについて 【意見・要望】 本市のような政令指定都市では、区から判定機関(審議会)へ、審査依頼内容を入力する機能及び審査依頼する対象者への送付文書を作成する必要があり、対象者も多数いるため、一括で対象者を出力する機能が必要である。「EUC機能により、一括で対象者を出力することは可能」ということで検討対象外との回答であったが、EUC機能で一覧を出力するために、審査依頼内容の管理として、審査会への審査依頼年月日、診断書に記載された等級、障がい 区分を登録・管理できる機能を追加いただきたい。 本市においては、審査会への審査依頼年月日、診断書に記載された等級、障がい区分をシステムに登録する「審査依頼入力機能」を実装し、審査依頼入力を行うことで、対象者の処理状況(ステータス)は「新規審査中」となります。	代替可	回答内容の記載が不足しており失礼いたしました。 審査依頼の管理としては、機能ID:0220256(身体障害者手帳独自施策項目の利用)による対応が可能となっております。また、診断書に記載された障害等級や障害部位につきましては、機能ID:0220232(診断書の画像情報を障害部位ごとに管理)による対応も可能となっております。	-
6	05.国制度手当	協議案管理番号 76Iについて 「返還金額算出表」を出力できること。 【意見・要望】 「帳票追加要望」⇒「機能追加要望」に変更。 帳票出力については、EUC機能の活用により対応可能だが、過誤払や不正利得が発覚した対象者毎の返還金額を支払情報を元に正確に算出する必要がある。 本市のような政令指定都市では、対象者が多いことから、個別の計算対応が困難であるため、支払情報や不支給情報を元に返還金を算出する機能を追加いただきたく、再検討をお願いいたします。	代替可	過払いの支給対象月がいつであるかの判断は、施設入所や入院の年月情報等、計算できる根拠となる情報が管理されている必要がありますが、計算根拠として必要な管理項目を全て規定している訳ではありません。その上で、過払い等の金額の自動計算機能の追加につきましては、計算の根拠を示していただけなければベンダは実装できませんので、機能要件に規定することもできません。 なお、過払いの該当者数を軽減するために、機能ID:0220490(支払い前に支払額や有期認定年月を一覧確認)、0220491(支払い前に施設入退所情報を一覧確認)、0220496(各種未届者は支払対象外)などの機能を定めておりますので、これらの機能を利用することで該当者数を減らすことは可能となっております。	-
7	06.障害福祉サービス等(受給者管理)	協議案管理番号 134Iについて 6.障害福祉サービス等(受給者管理) ■帳票詳細要件 12,13 ■ ID:0220715 支給決定通知書については、決裁用の押印欄を設けた調書の出力ができること。 【意見・要望】 一度、成案とされた後、3.0版案では「検討対象外」となっていますが、決定に係る決裁資料として作成しており、現在は決定入力時にオンライン帳票で出力されますが、EUC対応となると即時性が損なわれ、作成に時間を要することで起案が遅れるため、市民への影響が非常に大きいと考えます。また、対象件数も障害者で年間約43,000件、障がい児で16,000件となっており、EUCで作成するための工数もかなりの追加となることから、政令市要件として再度ご検討いただきたく、お願いします。	代替可	第2回障害者福祉システム等標準化検討会(令和5年9月15日開催)において、令和7年度末までに標準準拠システムへ移行する必要があることや、議論を前進させる必要があることから、原則、帳票レイアウトを定めないこととしている一覧帳票等の追加要件や、標準化の対象外としており独自施策システムの構築での対応が可能となる扶養共済や地域生活支援事業に関する要件等は、不採用として検討の対象外とするとして、検討対象とする要件については、事前に事務局において整理しております。 なお、代替方法としては、即時性が損なわれるEUC対応ではなく、外付けでベンダが別途有償で提供するEUCツール(データソースに対して直接アクセスでき、帳票を出力できるツール)を活用して対応すること等が考えられます。	-

指定都市向け意見照会の意見集約一覧

資料3

※分科会検討事項は協議案 管理番号≠「-」

No	対象事業	意見内容	対応方針	対応内容	協議案 管理番号
8	06.障害福祉サービス等(受給者管理)	協議案管理番号 135について 6.障害福祉サービス等(受給者管理) ■帳票詳細要件 18,19■ ID: 0220716 支給決定通知書については、決裁用の押印欄を設けた調書の出力ができること。 【意見・要望】 一度、成案とされた後、3.0版案では「検討対象外」となっていますが、決定に係る決裁資料として作成しており、現在は決定入力時にオンライン帳票で出力されますが、EUC対応となると即時性が損なわれ、作成に時間を要することで起案が遅れるため、市民への影響が非常に大きいと考えます。また、対象件数も障害者で年間約43,000件、障がい児で16,000件となっており、EUCで作成するための工数もかなりの追加となることから、政令市要件として再度ご検討いただきたく、お願いします。	代替可	第2回障害者福祉システム等標準化検討会(令和5年9月15日開催)において、令和7年度末までに標準準拠システムへ移行する必要があることや、議論を前進させる必要があることから、原則、帳票レイアウトを定めないこととしている一覧帳票等の追加要件や、標準化の対象外としており独自施策システムの構築での対応が可能となる扶養共済や地域生活支援事業に関する要件等は、不採用として検討の対象外とすると、検討対象とする要件については、事前に事務局において整理しております。 なお、代替方法としては、即時性が損なわれるEUC対応ではなく、外付けでベンダが別途有償で提供するEUCツール(データソースに対して直接アクセスでき、帳票を出力できるツール)を活用して対応すること等が考えられます。	-
9	12.特別児童扶養手当	協議案管理番号 87について 機能ID: 0228087 過払いに対する債権の登録、終了を管理できること。 【管理項目】 債権発生日 債権終了日 債権額 債権理由 ※日本語入力 【意見・要望】 台帳画面で入力可能な管理項目を追加する案を提示いただいておりますが、追加予定の管理項目だけでは、支払情報との紐づけができず、「どの支払に対する債権か」の判別ができないように見受けられるため、以下の注釈の追記を検討願います。 『※支給情報(機能ID.0221166)に紐づけて管理できること』	3.0版案の見直し	支給情報と自動的に連動できないことから、ご意見の「支給情報に紐づけて管理」の文言追加では実装方法が不明確と考えられます。どの支払に対する債権であるかは「債権理由」に入力していただければよいと考えられますが、支給情報と紐づけて管理するために、管理項目に「債権発生元支給年月」を追加する方法も考えられるところです。この点につきまして、指定都市要件検討分科会(第4回)で検討いたします。	87
10	02.身体障害者手帳	【機能ID 0220250】 管理項目に「旧等級」を追加してほしい。 理由:【機能ID 0220275】から「お持ちいただくもの」が削除されたことによる運用回避のため。再交付の場合、「お持ちいただくもの」は、再交付前の等級により異なるため、運用で対応するには旧等級を確認する必要がある。EUCで扱える管理項目にないと、ひとりひとり台帳画面を確認する必要がありますこぶる効率が悪い。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
11	03.療育手帳	【機能ID 0220327】 管理項目に「旧障害程度」を追加してほしい。 理由:【機能ID 0220347】から「お持ちいただくもの」が削除されたことによる運用回避のため。再交付の場合、「お持ちいただくもの」は、再交付前の等級により異なるため、運用で対応するには旧障害程度を確認する必要がある。EUCで扱える管理項目にないと、ひとりひとり台帳画面を確認する必要がありますこぶる効率が悪い。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
12	04.精神障害者保健福祉手帳	【機能ID 0220327】 管理項目に「旧等級」を追加してほしい。 理由:【機能ID 0220411】から「お持ちいただくもの」が削除されたことによる運用回避のため。再交付の場合、「お持ちいただくもの」は、再交付前の等級により異なるため、運用で対応するには旧等級を確認する必要がある。EUCで扱える管理項目にないと、ひとりひとり台帳画面を確認する必要がありますこぶる効率が悪い。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
13	02.身体障害者手帳	【機能ID 0220228】 管理項目に「住民区分」(住登・死亡・転出・住登外等の住民票上の区別)を追加してほしい。 理由:マイナンバーの適切な登録・管理のため。マイナンバーの紐づけ確認等の際に必要な項目である。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
14	02.身体障害者手帳	【機能ID 0220228】 管理項目に「居住地特例」を追加してほしい。 理由:協議案 管理番号: 193の代替案。居住地特例の対象者であるかどうかで取り扱いが異なるため、それを判別する項目として必要である。案と異なり自動判別の機能を有する必要はなく、職員が手入力する項目とする。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
15	03.療育手帳	【機能ID 0220306】 管理項目に「住民区分」(住登・死亡・転出・住登外等の住民票上の区別)を追加してほしい。 理由:マイナンバーの適切な登録・管理のため。マイナンバーの紐づけ確認等の際に必要な項目である。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-

指定都市向け意見照会の意見集約一覧

資料3

※分科会検討事項は協議案 管理番号≠「-」

No	対象事業	意見内容	対応方針	対応内容	協議案 管理番号
16	03.療育手帳	【機能ID 0220306】 管理項目に「居住地特例」を追加してほしい。 理由：協議案 管理番号：193の代替案。居住地特例の対象者であるかどうかで取り扱いが異なるため、それを判別する項目として必要である。案と異なり自動判別の機能を有する必要はなく、職員が手入力する項目とする。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
17	04.精神障害者保健福祉手帳	【機能ID 0220376】 管理項目に「住民区分」(住登・死亡・転出・住登外等の住民票上の区別)を追加してほしい。 理由：マイナンバーの適切な登録・管理のため。マイナンバーの紐づけ確認等の際に必要な項目である。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
18	02.身体障害者手帳	【機能ID 0228021】 当該機能を削除することなく復活し、実装必須(【機能ID 0228053】に追加)としてほしい。 理由：内部帳票のうちの多くは日々また一日に何度も出力する必要があるものであり、今までワンクリックで出力できていたものをEUCを利用して出力することになるだけでもかなり不便になる。「当該機能は障害者福祉業務の特性上必要な機能ではない」ため共通機能標準仕様書に載せるべきものとして格上げされた結果、仕様書そのものに載らないこととなれば、ペンダにその必要性を認知させることすらできない。そもそも、EUCは統計資料など不定期に出力するものへの利用に適した機能であり、日常業務に用いるものも含め内部帳票全般をEUCで行うことによる業務量の増加は計り知れず、ユーザーアシスト機能は必須である。一般市にとっても必要と思われる機能であり、ベンダーの競争領域として任意に実装すれば足りるものではないため、共通機能標準仕様書に実装必須として登載すべきである。	規定済	EUC機能については障害者福祉システム標準仕様書の機能ID:0220165において実装必須機能として「EUC機能(「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」に規定するEUC機能をいう。)を利用して、データの抽出・分析・加工・出力ができること。」としております。その上で、デジタル庁が定める共通機能標準仕様書の機能要件において、機能ID:0340002(検索条件の履歴から、一部の条件を変更して再利用ができること)、0340003(・検索条件を名前、説明メモ等を付記し、保存できること、・抽出項目、抽出条件を名前、説明メモ等を付記し、保存できること、・保存した設定を利用して、再抽出できること)といったユーザーアシスト機能は実装必須機能として定められております。	-
19	08.自立支援医療(更生医療)	【機能ID 0228070】 協議案 管理番号：157のまま採用し、政令市実装必須としてほしい。 理由：更生相談所業務は対象外とされたため、独自施策用の項目を更生相談所における進行管理のステータスや各種日付に使用する必要があるため、それらについても一括登録の対象としていた協議案のまま採用することをお願いしたい。今のままでは、せっかく5つもある独自施策利用項目が非常に使い勝手の悪いものになる。	不採用	協議案 管理番号：157では運用が異なるため利用しないといった指定都市構成員の意見。また、ペンダ構成員からは事務処理や利用シーンを明確にした上で、更新内容を明確にしないと対応できないとの意見より、現在の規定としています。そのため、意見の内容は不採用とさせていただきます。	-
20	11.補装具	【機能ID 0228085】 協議案 管理番号：42のまま採用し、政令市実装必須としてほしい。 理由：更生相談所業務は対象外とされたため、独自施策用の項目を更生相談所における進行管理のステータスや各種日付に使用する必要があるため、それらについても一括登録の対象としていた協議案のまま採用することをお願いしたい。今のままでは、せっかく5つもある独自施策利用項目が非常に使い勝手の悪いものになる。	不採用	協議案 管理番号：42の内容では、ペンダ構成員から事務処理や利用シーンを明確にした上で、更新内容を明確にしないと対応できないとの意見より、現在の規定としています。そのため、意見の内容は不採用とさせていただきます。	-
21	02.身体障害者手帳	【機能ID 0220284】 当該機能を【機能ID 0220283】と統合するか、実装必須としてほしい。 理由：更生指導台帳は、いずれの自治体においても日常生活用具まで含めてワンセットであり、その分だけ別途EUCを利用して出力するのは不合理であるため。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
22	08.自立支援医療(更生医療)	【機能ID 0220895】 機能要件を以下のように修正してほしい。 「機能ID：0220893 の印刷方式について、両面印刷か2アップ印刷を選択できること。」 理由：自立支援医療受給者証は自己負担上限額管理票とともに医療機関に持参するものであり、これらが別々のものであると持参を忘れたり紛失したりするおそれがある。A5用紙の表に受給者証(表)・(裏)を2アップ印刷し、裏に自己負担上限額管理票を印刷することで、A5サイズ(折りたたんでA6サイズ)に収まり、保険証と同等の携帯性と紛失の防止を図ることができる。なお、この場合、自己負担上限額管理票の裏面への印刷をシステムから行うまでの機能は必要なく、あらかじめA5用紙の片面に自己負担上限額管理票を印刷しておき、プリンター手差しにより他面に受給者証をシステムから印刷する運用を想定しているため、実装難度は高くはないと考えている。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-

指定都市向け意見照会の意見集約一覧

資料3

※分科会検討事項は協議案 管理番号≠「-」

No	対象事業	意見内容	対応方針	対応内容	協議案 管理番号
23	09.自立支援医療(育成医療)	【機能ID 0220970】 機能要件を以下のように修正してほしい。 「機能ID:0220968の印刷方式について、両面印刷か2アップ印刷を選択できること。」 理由:自立支援医療受給者証は自己負担上限額管理票とともに医療機関に持参するものであり、これらが別々のものであると持参を忘れたり紛失したりするおそれがある。A5用紙の表に受給者証(表)・(裏)を2アップ印刷し、裏に自己負担上限額管理票を印刷することで、A5サイズ(折りたたんでA6サイズ)に収まり、保険証と同等の携帯性と紛失の防止を図ることができる。なお、この場合、自己負担上限額管理票の裏面への印刷をシステムから行うまでの機能は必要なく、あらかじめA5用紙の片面に自己負担上限額管理票を印刷しておき、プリンター手差しにより他面に受給者証をシステムから印刷する運用を想定しているため、実装難度は高くないと考えている。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
24	10.自立支援医療(精神通院医療)	【機能ID 0221051】 機能要件を以下のように修正してほしい。 「機能ID:0221049 の印刷方式について、両面印刷か2アップ印刷を選択できること。」 理由:自立支援医療受給者証は自己負担上限額管理票とともに医療機関に持参するものであり、これらが別々のものであると持参を忘れたり紛失したりするおそれがある。A5用紙の表に受給者証(表)・(裏)を2アップ印刷し、裏に自己負担上限額管理票を印刷することで、A5サイズ(折りたたんでA6サイズ)に収まり、保険証と同等の携帯性と紛失の防止を図ることができる。なお、この場合、自己負担上限額管理票の裏面への印刷をシステムから行うまでの機能は必要なく、あらかじめA5用紙の片面に自己負担上限額管理票を印刷しておき、プリンター手差しにより他面に受給者証をシステムから印刷する運用を想定しているため、実装難度は高くないと考えている。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
25	02.身体障害者手帳	【機能ID 0220289】 当該機能を実装必須とするか、政令市実装必須としてほしい。 理由:人口規模による大量処理のために必要な機能であるため、実装することをベンダーの任意に委ねるべきでないため。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
26	03.療育手帳	【機能ID 0220360】 当該機能を実装必須とするか、政令市実装必須としてほしい。 理由:人口規模による大量処理のために必要な機能であるため、実装することをベンダーの任意に委ねるべきでないため。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
27	03.療育手帳	協議案 管理番号:467 ①IQは機微情報であるため閲覧制限等の制御が必須であり、実装することをベンダーの任意に委ねるべきでないため。	規定済	IQの閲覧制限に関する要件は、以下の内容により分科会において検討対象外としております。また、当ご意見は熊本市様1団体のみとなりますので、改めて指定都市要件検討分科会において検討対象とはいたしません。 指定都市要件の「再検討」及び「成案」で反映を見送った要件の検討仕分け一覧 協議案 管理番号:11 ○意見内容 機能ID3.1.5: 【要望】 検査情報(特にIQ)については、機微な情報であるため、操作・閲覧について権限を選択的に附与できるようにしてほしい。 【理由】 判定機関を設置している政令市等においては、窓口により、IQ情報の活用が必要な場合とそうでない場合があり、必要でない窓口では、機微なIQ情報の閲覧等については制限したいため。 ○検討方針・回答内容 機微情報であるIQについては、標準仕様書本編の表3-8 操作権限管理(標準オプション機能)において、「機能ID:0220308 IQ」は「部署・利用者で表示なし又は参照のみの権限を設定できること」としており、規定済となります。	-

指定都市向け意見照会の意見集約一覧

資料3

※分科会検討事項は協議案_管理番号≠「-」

No	対象事業	意見内容	対応方針	対応内容	協議案_管理番号
28	01.障害者福祉共通	【機能ID:0228047】 表現を下記のとおり見直して頂きたい。 その理由は、下記のとおり。 要件の趣旨は「台帳更新時に『判定機関、本庁(区含む)』で更新する項目を制限したい(誤入力、越権での更新を避けたい)」である認識しております。 上記でない場合、台帳更新のタイミングで「誰が何の項目を更新するか」を運用で規定すれば完結するだけと想定しています。 そのため、適切な要件としては「台帳進行状態に応じて、部署毎に更新可能な項目を制限すること」であると認識しております。	規定済	機能ID:0228047に規定済となります。 ご意見の内容につきましては分科会で検討しておりますが、管理項目単位の権限設定は、実装の負荷が高く、かつ運用するための設定等も煩雑となるため実装が難しいと判断しております。 なお、以下に検討経緯を記載しておりますので参考にさせていただきます。 指定都市要件検討分科会における検討結果一覧 協議案_管理番号:127-追1	-
29	02.身体障害者手帳	【0228062】 「身体障害者手帳」にも本要件を追加頂きたい。 その理由は、精神障害者保健福祉手帳と同様に人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	要件追加	同様のご意見が福岡市様からもありましたため、3手帳横並びの観点から、第4回指定都市要件検討分科会にて検討いたします。	1追-7
30	03.療育手帳	【0228062】 「療育手帳」にも本要件を追加頂きたい。 その理由は、精神障害者保健福祉手帳と同様に人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	要件追加	同様のご意見が福岡市様からもありましたため、3手帳横並びの観点から、第4回指定都市要件検討分科会にて検討いたします。	1追-8
31	02.身体障害者手帳	【0228063】 「身体障害者手帳」にも本要件を追加頂きたい。 その理由は、精神障害者保健福祉手帳と同様に人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	要件追加	同様のご意見が福岡市様からもありましたため、3手帳横並びの観点から、第4回指定都市要件検討分科会にて検討いたします。	57追-1
32	03.療育手帳	【0228063】 「療育手帳」にも本要件を追加頂きたい。 その理由は、精神障害者保健福祉手帳と同様に人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	要件追加	同様のご意見が福岡市様からもありましたため、3手帳横並びの観点から、第4回指定都市要件検討分科会にて検討いたします。	57追-2
33	02.身体障害者手帳	【0228025】 「身体障害者手帳」にも本要件を追加頂きたい。 その理由は、精神障害者保健福祉手帳と同様に人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	要件追加	追加の要望であるため、原則対応しないこととしておりましたが、3手帳横並びの観点から、第4回指定都市要件検討分科会にて検討いたします。	48追-1
34	03.療育手帳	【0228025】 「療育手帳」にも本要件を追加頂きたい。 その理由は、精神障害者保健福祉手帳と同様に人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	要件追加	追加の要望であるため、原則対応しないこととしておりましたが、3手帳横並びの観点から、第4回指定都市要件検討分科会にて検討いたします。	48追-2
35	02.身体障害者手帳	【機能ID 0220289】 手帳の様式を定めることについて、都道府県は了知していないと聞いている。様式の変更に伴うシステム改修に要する期間や費用の予算計上が必要となるので、早急に都道府県に周知すべきではないか。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
36	03.療育手帳	【機能ID 0220360】 手帳の様式を定めることについて、都道府県は了知していないと聞いている。様式の変更に伴うシステム改修に要する期間や費用の予算計上が必要となるので、早急に都道府県に周知すべきではないか。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
37	04.精神障害者保健福祉手帳	【機能ID 0220421】 手帳の様式を定めることについて、都道府県は了知していないと聞いている。様式の変更に伴うシステム改修に要する期間や費用の予算計上が必要となるので、早急に都道府県に周知すべきではないか。	指定都市要件と別に検討	指定都市要件に関するご意見ではないため、指定都市要件検討分科会ではなく、障害者福祉システム標準化検討会の検討課題として検討いたします。	-
38	06.障害福祉サービス等(受給者管理)	【No. 追-10】 資料:指定都市要件検討分科会における検討要件一覧 事業名:06.障害福祉サービス等(受給者管理) 当該機能のオプション必須化とともに、機能ID0220617の「旧市町村民税所得割額計算シート」に基づく年少扶養控除の自動算出についても「人口規模や大量処理のために必要な機能」として必須化の必要性は極めて高いと思われる(自立支援医療および補装具についても同様)	規定済	「旧市町村民税所得割額計算シート」に基づく年少扶養控除の自動算出については、以下で実装必須機能として規定済みとしております。 ・障害福祉サービス 機能ID:0220616 ・自立支援医療 機能ID:0220852、0220931、0221004 ・補装具 機能ID:0221084	-

指定都市向け意見照会の意見集約一覧

資料3

※分科会検討事項は協議案 管理番号≠「-」

No	対象事業	意見内容	対応方針	対応内容	協議案 管理番号
39	06.障害福祉サービス等(受給者管理)	【機能ID 0228030】 資料：(別紙2)機能・帳票要件(指定都市) 06.障害福祉サービス等 ・医療型個別減免の対象者についても自動計算を追加してほしい。その理由は、指定都市では受給者数が多く、担当者手入力による誤りが発生した場合、国保連合会(支払基金含む)の過誤請求が複雑であるため。 ・上記の対応が困難な場合は、各自治体で医療機関情報(日額単位数・月額平均医療費)を入力することにより自動計算が可能な計算ツール(例：訪問系サービスの国庫負担基準の計算ツール)を提供してほしい。その理由は、各自治体で計算ツールを作成した場合、制度改正等に伴い計算ツールの修正が発生するとともに、誤った計算ツールを作成する可能性があるため。	不採用	前年度3月末の障害者福祉システム標準仕様書【第2.1版】で標準オプション機能として規定された内容であり、追加の要望は原則対応しないこととしておりますので、不採用とさせていただきます。なお、指定都市においては、当該機能を実装したシステムを利用いただくようお願いします。	-